

シャクナゲ咲く台湾百嶽の雄峰へ

奇萊山

きらいさん

北峰～主峰登頂

2018年5月20日(日)～27日(日)8日間

旅行代金 **328,000 円** 新千歳・東京・関西発着同額



5月上旬～下旬、奇萊山の登山道は玉山シャクナゲほか数種類のシャクナゲやツツジの花々が咲き誇ります

旅行企画・実施 株式会社ノマド



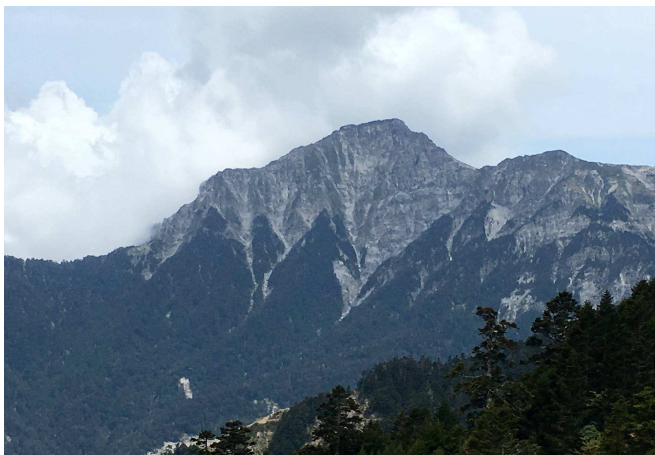
HP <http://www.hokkaido-nomad.co.jp>

e-mail tour@hokkaido-nomad.co.jp

日程表(暫定)

日	地名	行程	食事
5/20 (日)	新千歳または各地 台北	新千歳または各地(午後) → 台北(夕刻) ※新千歳以外の空港発の方は台北にて添乗員と合流していただきます 【台北/ホテル泊】	— — 機
5/21 (月)	陽明山 台北	午前、台北近郊の陽明山へ。温泉が随所に湧く緑豊かな里山を足慣らしでハイキング(歩程約2時間)。 昼食後、登山ガイドと合流し、台湾最高所の温泉・廬山温泉へ(所要約4時間)。翌日からの登山に備え、荷物のパッキングと温泉でパワー充填。 【廬山温泉/ホテル泊】	朝 昼 夕
5/22 (火)	廬山温泉 合歡山荘 奇萊山登山口 成功山屋	■奇萊山登山1日目/歩程約4時間 朝食後、専用車で合歡山荘へ。ここから登山開始。奇萊山登山口(3,080m)から山道に入り、広々とした高原の稜線を歩いて成功山屋(2,860m)へ。この日は下りが中心です。 【成功山屋/山小屋またはテント泊】	朝 昼 夕
5/23 (水)	成功山屋 奇萊山荘 奇萊山北峰 奇萊山荘	■奇萊山登山2日目/歩程約8時間 早朝出発。徐々に急斜になり、北峰分岐からはロープが張られた岩場やザレ場が続きます。慎重に通過して奇萊山荘(3,300m)へ。休憩をとり、山荘に不要な荷物を置いて奇萊山北峰(3,607m)を往復します。 【奇萊山荘/山小屋泊】	朝 昼 夕
5/24 (木)	奇萊山荘 奇萊山主峰 奇萊山荘 成功山屋	■奇萊山登山3日目/歩程約5時間 早朝出発。軽荷で奇萊山主峰(3,560m)を目指します。好天なら360度の展望が得られる気持ちの良い尾根歩きです。この時期は草原や岩峰を彩るシャクナゲの花が見事でしょう。主峰登頂後、往路を戻り、奇萊山荘で昼食と荷物整理。その後、成功山屋まで下山します。 【成功山屋/山小屋またはテント泊】	朝 昼 夕
5/25 (金)	成功山屋 合歡山荘 台北	■奇萊山登山4日目/歩程約4時間 往路を下山。最低コルの黒水池小屋(2,710m)まで下った後は、登山口の合歡山荘まで緩やかな登りです。 専用車に乗り換え、街のレストランで昼食後、台北へ。 ※夕刻、希望があればマッサージにご案内(料金別途) 【台北/ホテル泊】	朝 昼 夕
5/26 (土)	台野台 台北	午前、波に浸食された奇岩が露出する野柳風景区の観光へ。 午後、台北へ戻り、フリータイム。※オプションで故宮博物院など。 夕食は各自となります。 【台北/ホテル泊】	朝 昼 —
5/27 (日)	台北 新千歳または各地	専用車にて空港へ。※朝早い出発のため、朝食はボックスになります 台北(午前) → 新千歳または各地(午後)	朝 機 —

※歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。当日の天候や登山道状況によって変動します。
※現地の諸事情により、行程が一部変更となる場合があります。※登山中に不要な荷物は車に預けます。



▲甲公路(国道)から望む険しい山容の奇萊北峰。全体的に黒っぽく見えることから「黒色奇萊」の異名があります

奇萊山 (きらいさん/中国名:チーライジャン)

台湾の屋根・中央山脈の北部にそびえる台湾百嶽の一座。北峰(3,607m)、主峰(3,560m)、南峰(3,358m)からなり、特に最高ピークの北峰は険しい岩肌を見せる尖峰で、台湾の登山愛好家から達成感のある山として人気です。今回はシャクナゲが見頃の季節に、北峰と主峰を繋いで3000m超えの尾根をたどります。このコースの特徴は標高3,080mの登山口から下りでスタートすること。1日目で高所に体が順応しやすい行程です。山荘は寝袋利用、自炊泊となりますが、食事は現地スタッフが全て用意するので安心楽々です。また北峰、主峰とも山荘に不要な荷物を置いて軽荷で山頂を往復するので体力的にも余裕が持てるでしょう。北峰の岩場のトラバースを慎重に通過すれば、雄大な展望と花々を楽しみながらの気持ちの良い稜線歩きが待っています。山小屋(営業小屋、避難小屋)を利用した登山経験のある方なら、無理なく歩けるコースです。

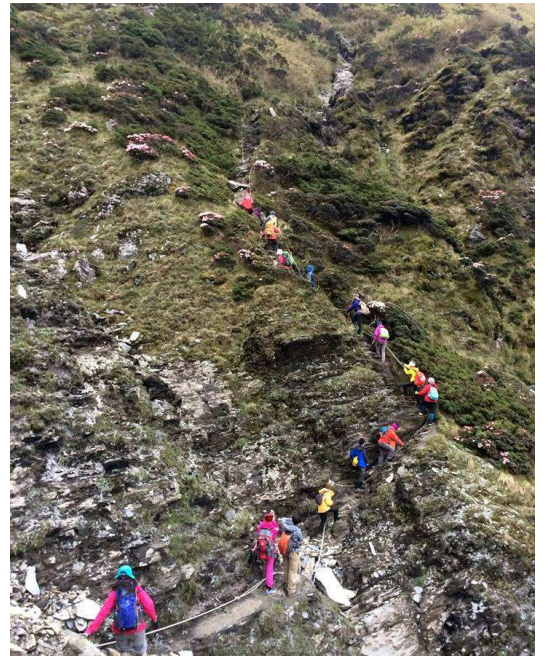
- 1 台湾中央山脈の秀峰・奇萊山へ。鋭い北峰と大山容の主峰の2座登頂
- 2 稜線が一面ピンク色に染まるシャクナゲの開花シーズン!
- 3 北峰、主峰とも山小屋に不要な荷物を置いて軽装で山頂アタック!
- 4 台湾公認登山ガイドとポーターが同行。山荘(またはテント)泊の食事や装備は全てお任せ
- 5 台北近郊の自然豊かな国家公園・陽明山で足慣らしのハイキング
- 6 奇岩が海岸線に露出する景勝地・野柳風景区の観光



▲北峰と主峰を結ぶ稜線。西側は切り立った崖、東側はカーン状のなだらかな草原が広がります。条件が良ければ雪山や玉山まで望む素晴らしい展望が広がります



▲定員 30 名ほどの小さな成功小屋



▲コース中の難所は切り立ったガレ場に行く北峰から主稜へのトラバース。ロープが張られて整備されていますが、慎重な通過を要します

奇萊山登山インフォメーション

- 登山には台湾登山協会公認の**登山ガイド**が同行します。またポーターも同行し、お一人様 2~3 kg まで行動中に不要な荷物を預けることができます(ご参加者数によって預けられるkg数変動します)。
 - 山荘は自炊ですが、朝夕の食事は全てガイドとポーターが作ります。また昼食は携行食となります(玉山・雪山のスタイルと同じです)。
 - 寝袋と食器は各自ご用意下さい。寝袋は山荘でのお渡しでレンタルも有ります(料金別途/3泊 3,500 円)。
 - 利用する2つの山荘は**完全予約制**です。予約受付は宿泊日の**1ヶ月前に締め切れ**、定員数を越えた場合は**抽選**となります。そのため、**お申し込みはお早目をお願いいたします**。登山許可申請のために**パスポートのコピーが必要**となりますので、お申し込み時にお送り下さい。
- ※山荘の予約が取れなかった場合は、行程の入れ替え、または出発日を変更させていただく場合があります。また成功小屋は定員数が少ないため、テント泊となる場合があります

行くなら今!の名勝、名湯も訪れます

陽明山 台北の約 16 km 北に広がる国家公園。大屯山や七星山など複数の火山から成り、手軽に歩ける登山コースが数多く設けられています。周辺は温泉の宝庫で、下山後に共同浴場や足湯が楽しめるのも魅力です。

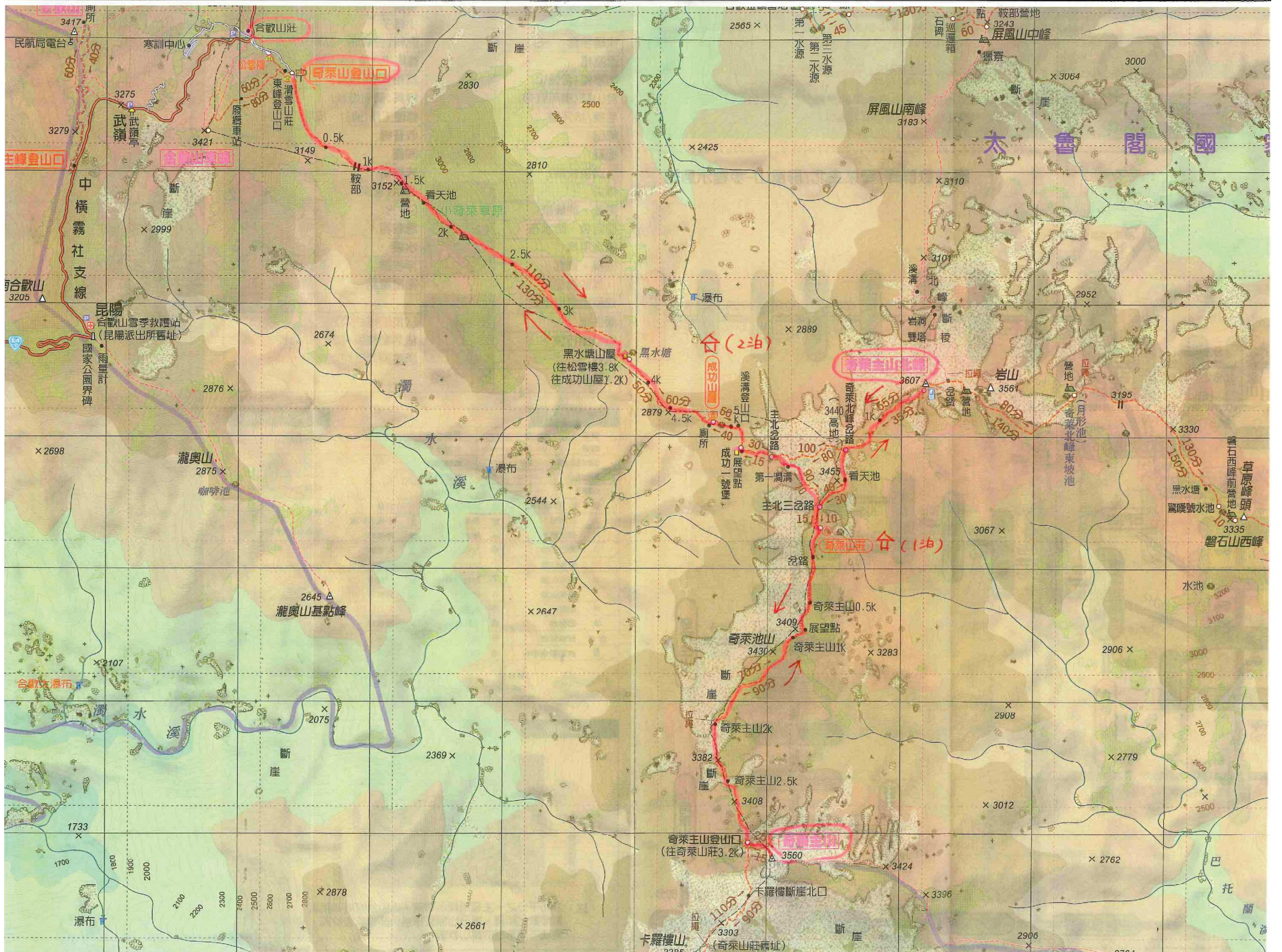


野柳 (やりゅう) 波の浸食によって造られた奇岩怪石が立ち並び、近年注目が集まっている絶景スポットです。特異な形の岩には名が付けられ、特にクイーンズヘッド(女王の頭)は有名。浸食により、あと数年で首が落ちてしまうといわれており、その前に一目見ようという観光客で賑わっています。

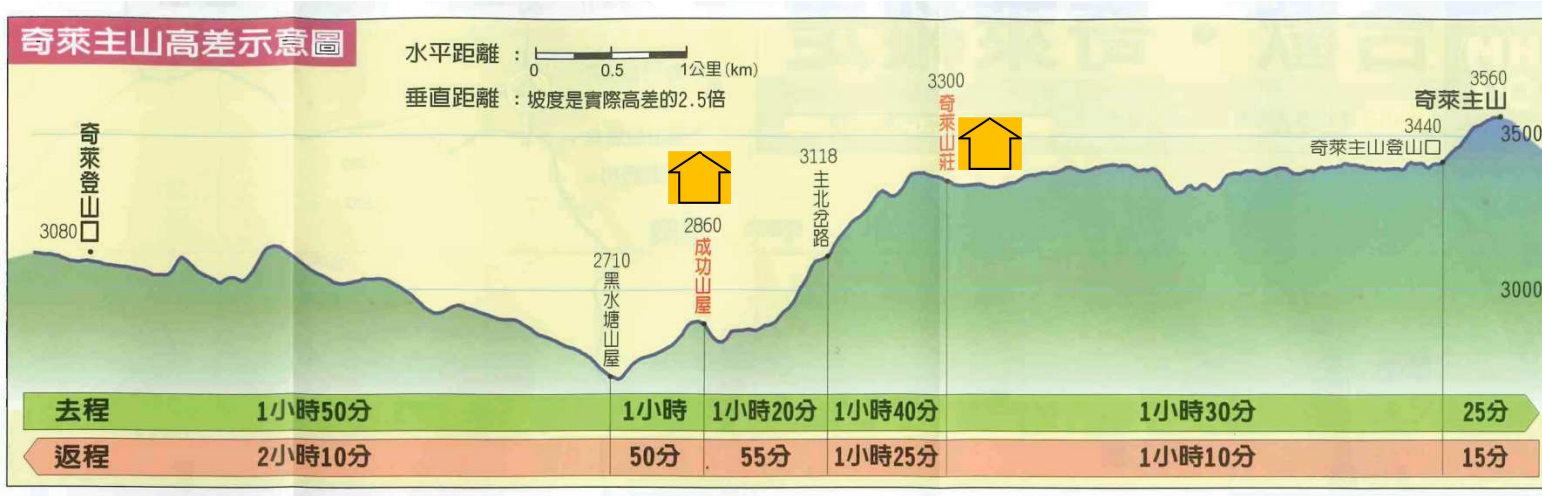
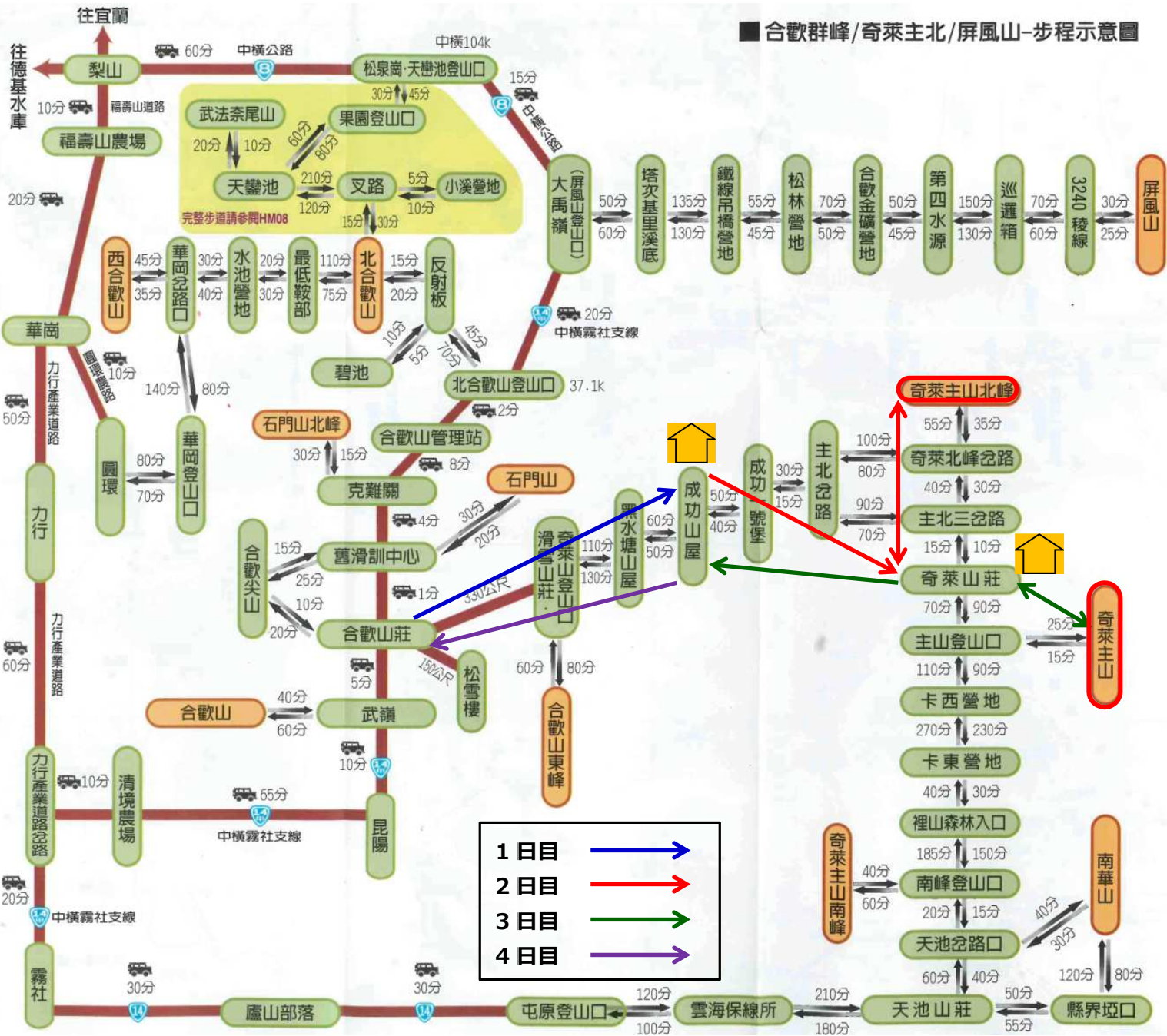


廬山温泉 (ろざんおんせん)

標高約 1300m に湧く台湾最高所の温泉。日本統治時代は「富士温泉」と呼ばれた歴史ある山のいで湯です。近年、水害で大被害を受けて廃湯宣言がなされたものの、今なお豊富な湯量を誇り、鄙びた風情はありません。近い将来消えゆく温泉なので、訪れるなら今のうちでしょう。



■ 合歡群峰/奇萊主北/屏風山-步程示意圖



奇萊山 photo ギャラリー



2016. 5. 21

奇萊山北峰から主峰へはのびやかなで気持ちの良い稜線が続きます



岩稜帯に映える色鮮やかなシャクナゲ



山小屋はシンプルな二段棚式



難所は北峰～主峰稜線への岩場のトラバース



5月上旬～下旬にかけて数種類のシャクナゲやツツジが登山道を彩ります

奇萊山登頂 装備リスト

	品名	チェック	備考
1	パスポート	○	忘れたら出発できません。
2	現金	○	台北にて現地通貨に両替できますので、日本円の現金をご用意下さい。 ※目安としておみやげ・飲物代などを除き1万円程度。
3	クレジットカード	○	カードは番号と緊急連絡先を控えておきましょう。
4	海外旅行保険契約証	○	ご加入者。緊急連絡先が記載された“しおり”もお持ち下さい。
5	スーツケースまたは大型ザック	○	全ての荷物を収納し飛行機に預けるためのバッグ。 登山中は、台北のホテルまたはバスに預けます。
6	収納バック	○	奇萊山登山中にポーターに預ける荷物(お一人様2~3kgまで ※ご参加人数により変動します)を入れるスタッフバッグなど。
7	小型ザック	○	登山時に背負うもの。40ℓくらい
8	登山靴	○	履き慣れた登山靴。ハイカットのしっかりした登山靴をご用意下さい。
9	シューズ(普段履き)	○	登山以外の時、移動や観光の時に履く靴。履き慣れたものを。
10	サンダルまたはスリッパ	○	ホテルや山小屋ではサンダルが便利。山小屋には何も無いので、代履きとして携行すると良いでしょう。
11	寝袋(シュラフ)	○	スリーシーズン用以上。レンタル申し込みの方は不要です。
12	シュラフマット	△	無くても大丈夫ですが、有るとより快適です。
13	防寒着	○	朝夕は冷え込みます。フリースやセーター、薄手の羽毛ジャケットなど。
14	雨具	○	しっかりとしたゴアテックス製の上下セパレート型。
15	衣類(着替え)	○	・長袖シャツ・スラックス：動き易く乾き易い生地。 ・その他Tシャツや下着等：保温性のあるもの。 ・靴下：速乾性、保温性の良いもの。
16	帽子・手袋	○	防寒用帽子と手袋を用意して下さい。
17	水筒	○	1ℓ程度のもの。水、お湯は各山小屋で補給できます。
18	魔法瓶(テルモス)	△	行動水として温かいものを呑みたい方は携行して下さい。
19	山用の食器	○	各自ご用意ください(目安として個人用コップ2枚、マグカップ、箸、スプーン、フォークなど)。
20	洗面道具	○	洗顔、石鹸、シャンプー、歯ブラシセットなど。
21	懐中電灯	○	予備電池もお持ち下さい。
22	行動食・嗜好品	○	現地のコンビニでも購入可能。
23	医薬品	○	持病薬のほか、鎮痛剤、外傷薬、整腸・胃腸薬など。
24	ストック	△	足腰の疲労・衝撃の軽減に有効です。伸縮性の物が望ましい。
25	インナーシートまたはシュラフカバー	△	レンタルシュラフは概ね清潔ですが、直接入るのは嫌という方はお持ち下さい。
26	日焼止め・リップクリーム	△	強い紫外線と乾燥から肌を守るために。
27	サングラス	△	強い紫外線から、目を保護するために。
28	スパッツ	△	ぬかるみや泥地はあまりありませんが。
29	カメラ・バッテリー	△	予備バッテリー(電池)や充電装置も。

※上記のリストは参考としてご利用下さい。 ○：必携品 △：あると便利なもの

■旅行期間：2018年5月20日(日)～27日(土) 8日間

■旅行代金：328,000円 新千歳・東京・関西発着同額

※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい。

■一人部屋追加代金：40,000円 (山小屋は除く)

■最少催行人数：6名 ■食事：朝7回・昼6回・夕5回

■利用予定航空会社：チャイナエアライン、エバー航空など

■利用予定ホテル：台北／康華大飯店 廬山温泉／水悦温泉飯店
または各地同等クラス

■添乗員と現地ガイド：添乗員は新千歳空港より全行程同行します。新千歳空港以外からご参加の場合は、台北桃園空港にて添乗員と合流・解散となります。合わせて観光には日本語ガイド、登山には登山ガイドとポーターが同行いたします。

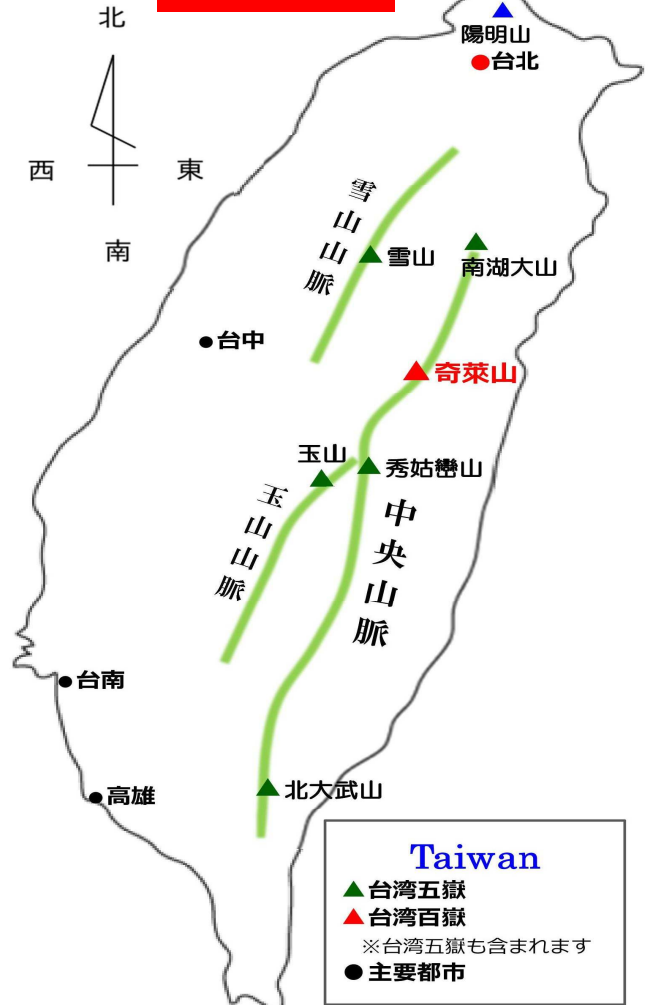
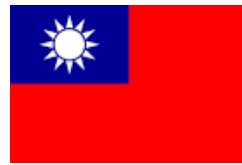
●査証(ビザ)：不要

●旅券(パスポート)残存有効期間：入国時3ヶ月以上

●空港諸税、燃油サーチャージは別途申し受けます

※目安：8,000～10,000円(2017年10月現在)

●旅行中の予期せぬ怪我や事故などに備えるため、海外旅行保険への契約をお願いいたします。弊社では、AIG 保険会社を取り扱っています。



台湾トラベルインフォメーション

◆正式名／中華民国(台湾) ◆言語／中国語。英語の適用度合いは日本と同等くらい。主な観光地やホテルでは日本語の方が通じる場合が多い ◆宗教／仏教、道教、キリスト教など ◆時差／日本よりマイナス1時間。日本が正午の時、台湾は午前11:00。サマータイムはない ◆人口／約2354万人(2016年) ◆面積／約3万6000km²(日本の九州と同じくらい) ◆通貨・両替／台湾元。ニュータイワンドル(NT\$)や元と表記される。1NT\$(1元)≒3.8円(2017年10月現在)。日本国内にて日本円からNT\$への両替は銀行や空港などで可能。現地では空港の両替所、主要都市の銀行、郵便局、ホテル等で可能。24時間利用のATMでクレジットカードやキャッシュカードで引き出すこともできる ◆クレジットカード／普及率が高い。観光地ではほとんどのホテル、飲食店、土産店で利用できる ◆電圧／110V、60Hz。日本と同じ形状。日本の家電製品の多くはそのまま使用できるが、パソコンなどの精密機器は変圧器を使用した方がよい ◆気候と季節／南北に細長く、島の中央部を通る北回帰線を挟んで、北が亜熱帯、南が熱帯に大きく分かれる。台北の気候は湿度こそ高いものの、日本での服装とほぼ同じで良い。しかしながら、3000m級の山がそびえる中央山脈の山間部は冬～春、秋はかなり寒く、夏でも朝晩は冷えるのでしっかりとした防寒対策が必要。

<旅行条件抜粋> 旅行条件書は当パンフレットの記載内容が兼ねます

■募集型企画旅行契約 この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期 旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込みまたは旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受理した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上……………100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満……………50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満……………30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満……………20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは下記の金額を取消料として申し受けます(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の 旅行開始日
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日 目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日 目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い 旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前(お申し込みの際の場合は当社が指定する期日までに)お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの 旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)*を含まません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくとも払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの 前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償 当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日 この旅行条件は、2017年9月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2017年9月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2017年9月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社らの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他 旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について
「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8182/受付時間:外務省開庁時を除く09:00～17:00)などでご確認ください。
渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」にてご確認ください。

■旅行企画・実施 株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閣ビル2階・5階



観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 早坂 悟

■お申し込み・お問い合わせ/ノマド・ツアーデスク

TEL : 011-251-1900 FAX : 011-261-2019

e-mail: tour@hokkaido-nomad.co.jp

HP <http://www.hokkaido-nomad.co.jp>

